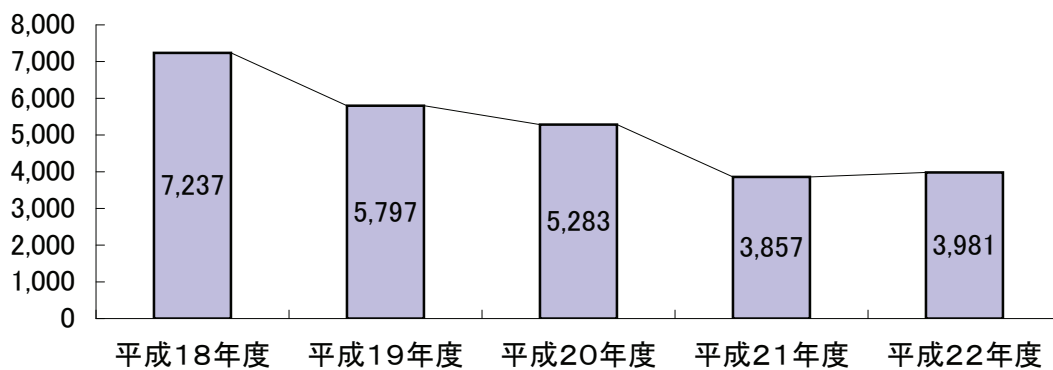


平成22年度 新設住宅着工の動向について

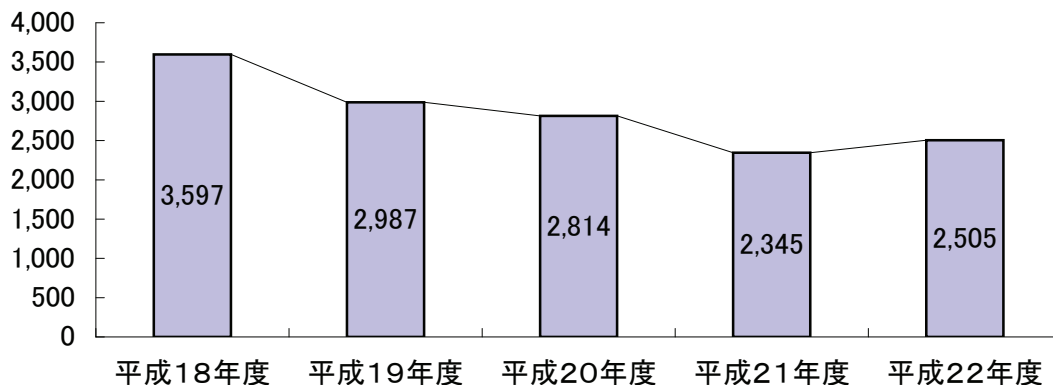
1. 新設住宅着工戸数

平成22年度の新設住宅着工戸数は3,981戸で、前年度の3,857戸より124戸、率にして3.2パーセントの微増ではあったが、3年ぶりに対前年度比増となった。なお、単年度の住宅着工戸数が4,000戸を下回ったのは、2年連続で昭和38年度(3,908戸)以来のこと。
地域別では、山本地域が大幅増、由利地域が増、仙北地域が大幅減、その他はほぼ横ばいであった。
利用関係別では、貸家がやや減、給与住宅が大幅減、持家・分譲住宅はやや増であった。

◇秋田県の住宅着工戸数の過去5年間の推移

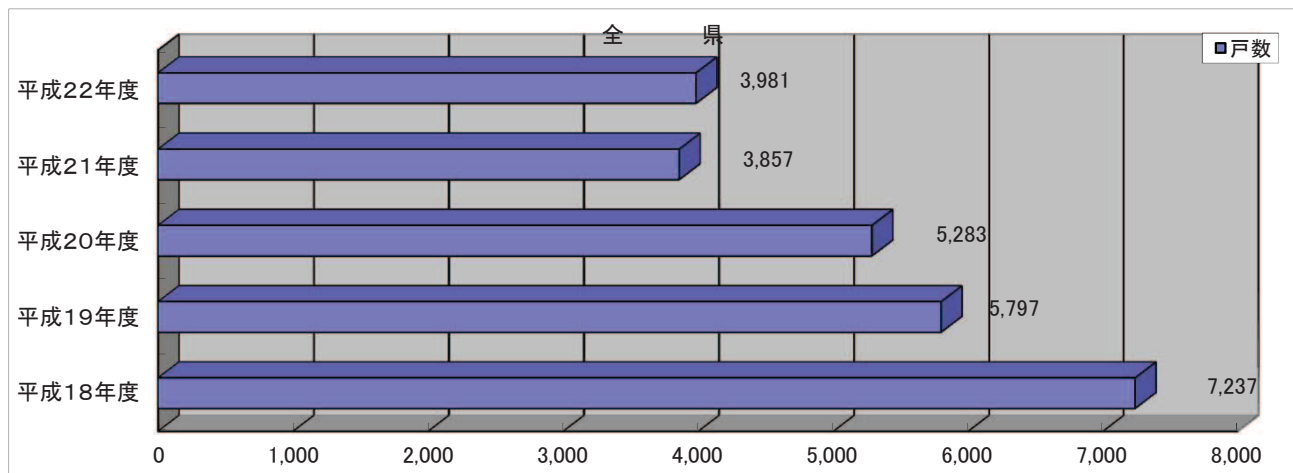


◇秋田県の持家住宅着工戸数過去5年間の推移



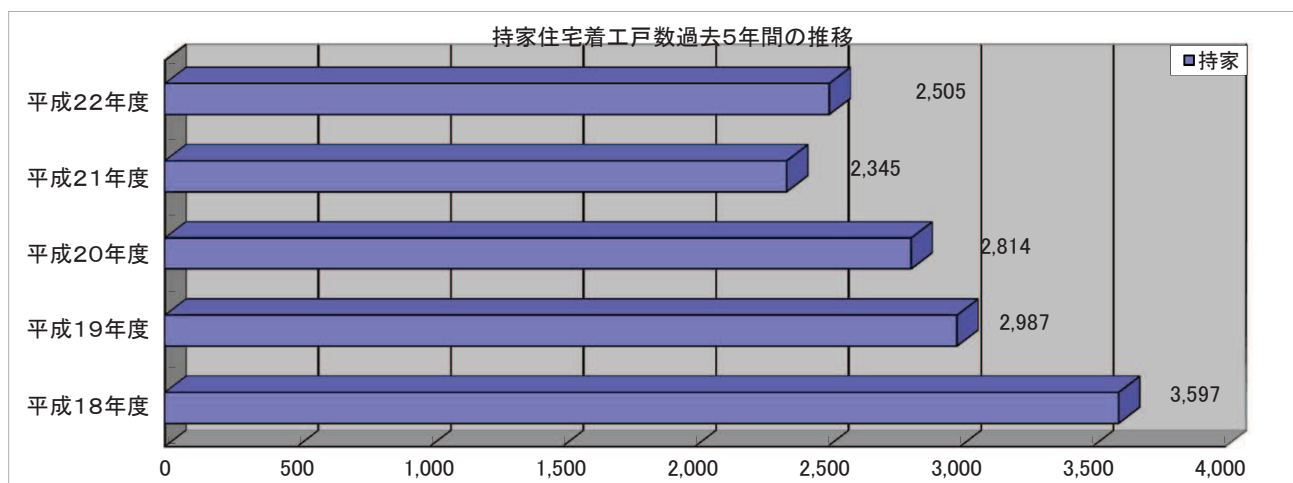
地域別内訳

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減戸数(H22-H21)	対前年度比(%)	増減割合(%)
秋田市	3,667	2,352	2,253	1,748	1,740	-8	99.5%	-0.5%
鹿角地域	132	118	118	108	114	6	105.6%	5.6%
北秋田地域	560	573	515	342	368	26	107.6%	7.6%
山本地域	313	376	217	225	377	152	167.6%	67.6%
秋田地域	433	368	242	190	202	12	106.3%	6.3%
由利地域	562	510	588	308	377	69	122.4%	22.4%
仙北地域	721	742	617	488	321	-167	65.8%	-34.2%
平鹿地域	603	591	460	311	333	22	107.1%	7.1%
雄勝地域	246	167	273	137	149	12	108.8%	8.8%
合計	7,237	5,797	5,283	3,857	3,981	124	103.2%	3.2%



利用関係別内訳

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減戸数(H22-H21)	対前年度比(%)	増減割合(%)
持家	3,597	2,987	2,814	2,345	2,505	160	106.8%	6.8%
貸家	2,639	2,121	1,822	1,157	1,126	-31	97.3%	-2.7%
給与住宅	270	93	173	49	30	-19	61.2%	-38.8%
分譲住宅	731	596	474	306	320	14	104.6%	4.6%
持ち家率	49.7%	51.5%	53.3%	60.8%	62.9%			



構造別内訳

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減戸数(H22-H21)	対前年度比(%)	増減割合(%)
木造	5,616	4,504	4,018	3,246	3,301	55	101.7%	1.7%
SRC	106	66	84	1	0	-1	0.0%	-100.0%
RC	630	560	573	216	346	130	160.2%	60.2%
S	881	665	600	393	334	-59	85.0%	-15.0%
その他	4	2	8	1	0	-1	0.0%	-100.0%

新設住宅着工統計集計表 平成22年度計

この集計結果は秋田県が国土交通省の承認を得て独自に集計したものであり、国土交通省の発表値と誤差がある場合があります。

地域	新設住宅着工戸数(※)																				
	着工戸数(戸)				着工面積(m ²)		工事予定額(万円)		構造別内訳(戸)(※)						利用別内訳(戸)(※)				工法別内訳(戸)(※)		
	計	新築	増築	改築	総計	(/戸)	総計	(/戸)	木造	SRC	RC	S	CB	その他	持家	貸家	給与	分譲	在来	プレハブ	2×4
秋田市	1,740	1,647	81	12	171,344	98	3,443,871	1,979	1,380	0	102	258	0	0	1,009	513	20	198	1,238	260	242
鹿角地域	114	92	7	15	12,988	114	223,674	1,962	78	0	34	2	0	0	67	45	0	2	110	4	0
北秋田地域	368	301	14	53	41,697	113	608,630	1,654	333	0	30	5	0	0	225	135	1	7	267	8	93
山本地域	377	320	43	14	37,067	98	596,494	1,582	191	0	180	6	0	0	170	198	3	6	356	14	7
秋田地域	202	168	31	3	26,479	131	380,324	1,883	196	0	0	6	0	0	187	7	0	8	191	7	4
由利地域	377	325	46	6	42,600	113	612,031	1,623	360	0	0	17	0	0	225	85	0	67	333	13	31
仙北地域	321	242	46	33	39,069	122	556,185	1,733	309	0	0	12	0	0	210	96	0	15	226	16	79
平鹿地域	333	224	58	51	47,707	143	660,348	1,983	312	0	0	21	0	0	302	21	0	10	301	23	9
雄勝地域	149	110	17	22	18,619	125	252,340	1,694	142	0	0	7	0	0	110	26	6	7	127	6	16
全県総計	3,981	3,429	343	209	437,570	110	7,333,897	1,842	3,301	0	346	334	0	0	2,505	1,126	30	320	3,149	351	481

集計表中の用語の定義について

新設住宅着工戸数	新たに住宅の戸が造られる工事の件数(戸数)をいいます。
(構造別内訳)	
木造	主要構造部が木造のもの。
SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)	主要構造部が鉄骨と鉄筋コンクリートを一体化した構造。
RC(鉄筋コンクリート造)	主要構造部が型わくの中に鉄筋を組みコンクリートを打込んで一体化した構造。
S(鉄骨造)	主要な骨組みが鉄骨造又はその他金属で造られたもの。
CB(コンクリートブロック造)	鉄筋で補強されたコンクリートブロック造のもの
その他	石造、れん瓦造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。
(利用別内訳)	
持家	建築主が自分で居住する目的で建築するもの。
貸家	建築主が賃貸する目的で建築するもの。
給与住宅	会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。
分譲住宅	建て売り又は分譲の目的で建築するもの。
(工法別内訳)	
在来工法	プレハブ工法、枠組壁工法以外の工法をいう。
プレハブ工法	住宅の主要構造部の壁、柱、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行うことをいう。
2×4	枠組壁工法(ツーバイフォー工法)住宅をいう。